

## 事業計画

大阪の国際競争力の強化を図り、大阪の国際化に寄与するため、平成24年度に引き続き、喫緊の課題である若年者のグローバル化への対応を支援する「グローバル人材の育成」、大阪へ海外の活力を呼び込む「外国人の受入環境整備」、当法人のノウハウ、ネットワークを府内の国際交流協会等と共有化していくための「国際交流情報の収集、発信」の3つの柱で取り組んでいく。

### 1 グローバル人材の育成

(128,919)

#### (1) 大阪府国際化戦略アクションプログラムの推進／実行委員会事業

(100,907)

大阪府とともに組織した実行委員会において、高校生や大学生を中心とした若者の留学支援を実施する。

##### ① グローバル体験プログラム

府内の高校が取り組むグローバル人材育成のファーストステップとして、ホテルや空港施設等の模擬施設を活用した英語による実践的な体験学習を実施。海外への興味を引き出し、生徒の学習意欲の向上を図るとともに、グローバルな感覚・能力を育成する。

[対象者] 府内在学/在住高校生（原則クラス単位で参加） [参加費] 無料

[募集人数] 1,500名

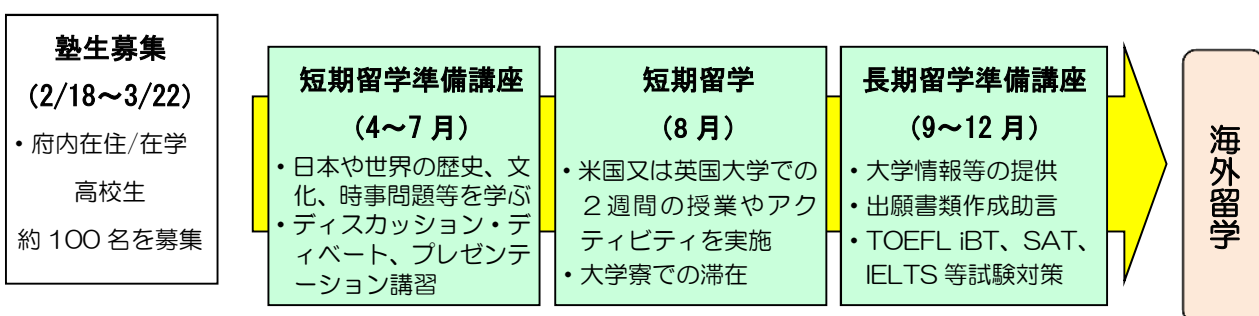
##### ② おおさかグローバル塾

海外留学に向け英語で日本や世界の歴史・文化などを学ぶとともに、ディベート力、プレゼンテーション力を磨く。世界の人々としっかりとコミュニケーションできる力、海外の大学での学習法などを学ぶなど自信を持って留学生活を送る力を育てる。

[対象者] 府内在住/在学高校生 英検2級程度以上・学校長推薦が必要

[日程] 講座：日曜日1日3時間・年間50時間以上 短期留学：2週間

[募集] 25年2月18日～3月22日 [自己負担] 136,000円（TOEFL/IELTS受験料を含む）



※ 短期留学先：＜米国＞サンフランシスコ州立大学  
＜英国＞セントメリーズ大学、リーズ大学、イーストアングリア  
大学

③ 留学準備集中講座

府内の大学、高校、専修学校生等を対象に海外留学のための出願書類作成支援、  
資格試験対策等を実施

[対象者] 府内在学/在住大学・短大・高校・専門学校生 英検 2 級程度以上

[授業時間数] 1 人 9 時間程度 [募集人数] 200 名 [参加費] 無料

④ おおさかグローバル奨学金・海外研修引率助成金

＜おおさかグローバル奨学金＞

海外留学の渡航費・海外保険費用を支援（1 人 30 万円上限・留学期間 3 か月以上）

[対象者] 府内在学/在住の大学・短大・高校・高専・専修学校生

[募集人数] 100 名 [募集時期] 25 年 10 月（予定）

＜海外研修引率助成金＞

府内の大学、高校、専修学校等を対象に、新規又は増員により 10 名以上の海外研  
修を行う場合に研修生 10 名あたり 1 名の引率者の渡航費・海外保険費用を助成（引  
率者 1 人 30 万円上限）

[対象校] 府内の大学・短大・高校・高専・専修学校

[募集口数] 引率者 15 名分（1 校あたり 2 名まで） [募集時期] 25 年 10 月（予定）

<b>（2）国際理解教育の促進</b>
---------------------

<b>（845）</b>
--------------

府内の児童・生徒の国際理解を深めることにより、大阪府国際化戦略アクションプロ  
グラムで実施する留学支援へとつなげていく。

① 国際理解教育の促進

府内学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進する  
ことをめざし、児童・生徒と年齢の近い留学生等の外国人を府内学校等で行う国際  
理解教育の講師として派遣できるよう OFIX 国際理解教育外国人サポーターの育成・  
派遣を行う。

また、府内大学等におけるグローバル人材の育成事業等を促進するためサポータ  
ーを活用した支援を行う。

さらに、各学校のニーズに合わせ、教材の貸し出しやインターネット回線を利用した遠隔授業に関する支援等も実施する。

② 海外留学フォーラムの実施

若者の海外への意識を高めるため、留学経験のある大阪の若者と大阪で学んでいる外国人留学生をパネリストとして、留学経験のある若者の生の声を聞く機会として海外留学フォーラムを実施する。

<b>(3) 海外研修生受入事業</b>
----------------------

<b>(6.513)</b>
----------------

大阪の若者や社会人がグローバルな視野を持つ重要な契機とするため、海外でグローバルな活躍を志す若者を受け入れ、大阪での交流機会を提供する。

① 大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業の実施

建築・芸術分野を専攻しているアジア各国の学生等を大阪に招き、日本の建築や芸術等を実地で学ぶ機会を提供し、母国の発展に寄与する人材を育成するとともに、日本文化等に対する理解を深める。また、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供することで、将来を担う若者間の相互理解や国際理解促進に寄与する。

② エセック商科大学院大学生研修支援事業の実施

大阪府の友好交流都市であるフランス・ヴァルドワーズ州のエセック商科大学院大学生の日本での企業研修の実施にあたり、枚方市文化振興財団と協力して日本文化等に対する理解を深めるとともに、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供することで、将来を担う若者間の相互理解や国際理解促進に寄与する。

## 2 外国人の受入促進・活動環境の整備

(162,125)

### (1) 大阪府国際化戦略アクションプログラムの推進／実行委員会事業

(57,553)

海外の活力を取り入れるため、大阪の魅力の発信や大阪との架け橋となる外国人留学生の受入、育成、留学生の採用意欲のある企業へのマッチングに取り組む。

#### ① 大阪の情報・魅力発信事業

外国や府内の外国人に向けた多言語（日・英・中・韓）のポータルサイト「おおさかグローバルウェブサイト」を運営し、大阪の魅力やイベント、ビジネス、観光、留学、生活、行政、緊急防災など様々な情報をホームページ、メルマガ等により、ワンストップで発信する。

#### ② 海外での留学プロモーション

大阪の大学や専門学校等の教育機関に加えて大阪の企業や現地進出の日系企業も参加した産学官共同のプロモーション活動として、大阪の魅力紹介や留学・就職情報を提供する「JAPAN OSAKA 留学&就職フェア」を開催する。（24年度に引き続き、日本語学習者が多く、日本企業の進出意欲の高いインドネシア及びベトナムで開催）

#### ③ 外国人材活用システムの構築

日本企業で働きたい留学生と海外展開を目指す府内企業とをマッチングさせ、留学生を呼び込み、府内企業のグローバル展開を促進する社会システムを構築。

##### ・教育機関への留学受入支援

留学生の受入事務を円滑に進めるサポートシステムを構築。

##### ・留学生のキャリア教育

企業が留学生を十分に活用できるキャリア教育のモデル実施。

##### ・就職支援・雇用促進

インターンシップ事業や合同企業説明会を実施し、大阪で学ぶ留学生のキャリアアップと外国人材を活用した府内企業のマッチングをサポートする。

### (2) 留学生の活動促進事業

(38,774)

大阪府堺留学生会館を活用して、留学生のニーズに応じた活動促進や大学等とのネットワーク強化に努め、大阪府国際化戦略アクションプログラムで実施する外国人材

の活用へとつなげていく。

① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営

外国人留学生を呼び込み、安心して勉学や多様な活動に参加してもらえるよう、大阪府堺留学生会館オリオン寮を運営する。

(ア) 所在地 堺市北区東上野芝町2丁226番

(イ) 室数 85室

(ウ) 居室使用料 月額26,000円

また、大阪府堺留学生会館オリオン寮において、留学生や近隣大学のニーズの把握に努めるとともに、館内の集会室を活用した地域の日本人との交流会やオリオン寮生対象の避難訓練などを実施する。

② 大阪府堺留学生会館活用事業

留学生の活動拠点としての大阪府堺留学生会館を活用し、関係機関と連携した円滑な留学生受入促進のためのモデル事業を実施する。

(ア) 留学生交流事業

大阪府国際化戦略実行委員会の実施する留学プロモーション事業に併せ、大阪に留学している外国人留学生及び日本人学生による大阪の魅力発信や大阪に留学を考えている母国の若者との交流事業を実施する。

(イ) 外国人留生活動奨励事業

企業の協力を得て、大阪府堺留学生会館オリオン寮生を対象に大阪での活動サポートや企業との交流をモデル的に実施する。

(ウ) 留学生のための就職マッチングサポート事業

海外展開等をめざす大阪府内の企業への留学生の就職を促進するため、留学生のキャリアカウンセリング及び企業交流会を実施し、留学生の採用意欲のある企業と外国人留学生とのマッチングの機会を提供する。

(エ) 外国人留学生向け災害時訓練の実施

地震や津波を経験したことのない外国人留学生が災害時に適切な対応ができるよう、府内留学生を対象とした災害時訓練を実施する。

(オ) 高等教育機関向け防災ワークショップの開催

外国人留学生を受け入れている大学や専門学校を対象に、災害時の安否確認や帰国対応等の課題についてワークショップを実施する。

③ 留学生の日本文化理解促進のための文化施設への特別入場制度

大阪の歴史や文化を広く世界に発信するとともに、留学生の日本文化理解促進のため、関係機関の協力により、在阪留学生を対象に美術館等の文化施設への特別入場

制度を実施する。

**(3) 多言語相談支援体制の強化、外国人の暮らしやすい環境整備等  
(大阪府国際化戦略アクションプログラムの推進/OFIX 事業)**

**(21,989)**

大阪府国際化戦略アクションプログラム事業のうち、多言語支援をはじめとする外国人支援については、OFIX で推進する。OFIX の外国人相談・多言語支援ノウハウを向上させるとともに、これまで培ってきた市町村国際交流協会や専門家とのネットワークを活用し、府民に身近な地域での取り組みの促進にも努める。

＜多言語相談支援体制の強化・災害時の外国人支援体制の整備＞

① 大阪府外国人情報コーナーの運営

府内に在住する外国人及び様々な場面で外国人と接する府民に対し、9カ国語での相談対応や情報提供を行う。

② 一日インフォメーションサービス事業

外国人と地域住民の共生に資するために、主に外国人を対象とした「一日インフォメーションサービス」を大阪府、大阪市、大阪弁護士会等各種関係機関と連携して実施する。

③ 通訳ボランティア育成・活動支援（府内市町村等外国人相談・多言語支援の基盤強化）

外国人の在住期間の長期化等に伴い、外国人の相談・情報提供ニーズも多様化していることから、外国人府民に身近な地域で対応するほうが適切なものについて、市町村で対応できるようサポートを行い、基盤強化に努める。

(ア) 外国人相談の強化

府内市町村外国人向け行政情報提供・相談窓口のネットワーク会議の開催  
地域での外国人相談のモデル実施

(イ) 通訳・翻訳ボランティアの育成・活用

府内市町村国際交流協会等と連携した通訳・翻訳ボランティアの育成・活動支援

通訳・翻訳ボランティアの活動を促進するためのレベルチェック・ネットワーク化

緊急時の通訳・翻訳体制の充実

(ウ) 災害時の外国人支援のための取り組み

災害時通訳・翻訳ボランティア研修

市町村国際交流協会等における取り組みを促進するための外国人向け防災訓練の共同開催

領事館と連携した災害ワークショップ

④ OFIX ボランティア登録・派遣制度の運営

語学能力等を活かして活動することを希望する府民や国際交流活動に参加することを希望する府民が、それぞれの特性を活かし、希望する分野で活動する機会を提供する「OFIX ボランティア登録制度」を運営する。OFIX の事業のほか、公共的な団体等からの依頼に応じてボランティアの派遣も行う。

<外国人の暮らしやすい環境づくり>

⑤ 多言語情報の提供事業

震災関連情報などの緊急情報、案内表示や行政情報等の生活情報の翻訳サービスの提供やその内容のホームページでの提供を通じ、留学生等外国人が住みやすい環境づくりを支援。

<おおさかグローバルネットワーク（大阪国際クラブ）>

⑥ おおさかグローバルネットワーク（大阪国際クラブ）

大阪国際クラブの活性化を進め、新たに留学・研修などの当財団及び大阪府国際化戦略実行委員会のプログラムを活用した留学生等をネットワーク化することにより、情報提供や情報交換等を実施し、グローバル活動を支援する。

### 3 国際交流情報の収集・発信

(19,219)

#### (1) 民間国際交流団体の活動促進

(339)

① ワンワールド・フェスティバル等への参画

府民の国際協力に関する意識の高揚を図るため、国際協力に関与する NPO/NGO や政府機関等が一堂に会する「ワンワールド・フェスティバル」に参画し各団体との連携促進を図るなど、民間国際交流団体の活動を促進する。

② KIV-NET への参画

関西における国際交流ボランティア活動の発展・振興に寄与することを目的として設立された関西国際交流ボランティアネットワーク会議 (KIV・NET) の活動を支援する。

③ 近畿地域国際化協会、市町村国際交流協会等との連携促進

災害時に被災地となった府県に対し、相互に通訳・翻訳ボランティアの派遣を行うため、近畿地域国際化協会連絡協議会において締結している「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」を実効性のあるものとするため、近畿地域国際化協会連絡協議会研究会において多言語支援センター設置訓練等を引き続き行う。また、喫緊の課題である災害時の対応について、市町村国際交流協会等との災害時外国人向け防災訓練の実施などの事業を通じた連携・情報交換を進める。

また、全国地域国際化協会連絡協議会による災害時の広域支援に係る協定に参画するとともに、日本国内の国際交流情報を交換・発信するため、全国地域国際化協会連絡協議会を有効に活用していく。

#### (2) OFIX からの情報発信

(2,655)

① 国際交流オフィックス・プラザの運営

国際交流・国際協力に関する豊富な図書、資料等が活用できる情報提供体制の充実と利用の活性化を図る。

② OFIX ホームページの運営やメールマガジン「OFIX ニュース」等の配信

財団事業や国際交流に関する情報をホームページで発信するとともに、メールマガジンにて国内外に提供する。